

第2回門真市立公民館・門真市立文化会館・門真市立門真市民プラザ  
指定管理者候補者選定委員会 会議録

会議名称	第2回門真市立公民館・門真市立文化会館・門真市立門真市民プラザ指定 管理者候補者選定委員会
開催日時	平成27年10月2日（金）午後2時から午後4時55分まで
開催場所	門真市立文化会館3階 第3会議室
出席者	（委員） 萩原委員長・福田副委員長・直田委員・井出委員・柴田委員 【出席人数5人／全5人中】 （事務局） 牧菌生涯学習課長、丹路スポーツ振興課長、 東田生涯学習課長補佐、藤田生涯学習課副参事、 浦生涯学習課主任、小寺生涯学習課係員、空本生涯学習課係員
議題 （内容）	①第2次審査の方法などについて ②第2次審査（プレゼンテーション審査） ③審査結果報告 ④総合評価
傍聴者数	－（非公開のため）
担当部署	（担当課名） 生涯学習部 生涯学習課 （電 話） 06-6902-7197（直通）

【事務局】

開会に先立ちまして、お手元の資料の確認をさせていただきます。まず、議事次第  
でございます。資料1「席次表」でございます。資料2「第2回選定委員会予定表」  
でございます。資料3「第2次審査評価基準表（案）」でございます。資料4「第2次  
審査評価個表（案）」でございます。資料5「第1次審査結果報告」でございます。以  
上です。資料に不足はございませんでしょうか。本日、委員5人中5人が出席されて  
おりますので、この会議は成立していることをご報告いたします。それでは、この後  
の議事運営を委員長にお願いしたいと存じます。委員長よろしくお願ひいたします。

## 【委員長】

皆さんこんにちは。今日は第2回の審査委員会ということで、よろしくお願ひいたします。それでは、第2次審査の方法などについて、事務局よりご説明をお願ひします。

## 【事務局】

それでは、第2次審査の方法などについて事務局よりご説明します。資料2「第2回選定委員会予定表」をご覧ください。本日は、プレゼンテーション審査である第2次審査を行っていただいた後、第1次審査と第2次審査を合わせた得点を参考に指定管理者候補者を決定する総合評価を行っていただきます。

第2次審査は審査書類の提出順に、株式会社アステム、アクティオ株式会社、奥アンツーカ株式会社の順でプレゼンテーション審査を行います。次に資料3「第2次審査評価基準表(案)」をご覧ください。プレゼンテーション審査では、申請団体から施設事業計画に関するプレゼンテーションを10分以内で行っていただきます。その後、各委員から所定の質問を行っていただき、残った時間を自由に質問できる時間といたします。配点は表のとおりとし、採点の際は、資料4「第2次審査評価個表(案)」にABCDEのアルファベットを記入していただきますようお願いいたします。一人当たりの満点は100点とし、一団体あたりの満点は委員5人の得点を合わせた500点といたします。審査の前に「第2次審査評価個表」を配付いたします。全ての団体のプレゼンテーション審査の後、意見交換の時間を15分間お取りします。その後、ご記入いただいた「第2次審査評価個表」を回収し、得点の集計を行うため、休憩をお取りいただきます。集計結果が出ましたら、第1次審査の得点と第2次審査の得点の合計を参考として、指定管理者の候補者を選定いただくための総合評価を行っていただきます。なお、第1次審査の得点は、資料5「第1次審査結果報告」のとおりです。以上の提案をご承認いただきましたら、記入用の「第2次審査評価個表」をお配りいたします。

また、本市では、団体の役員等に本市の市長または市議会議員が加わっていないか、団体の構成員に暴力団員または暴力団員との密接な関係を有する者はいないかという2点について事務局より審査の前に確認をさせていただきますので、あらかじめご了承くださいようお願い申し上げます。以上で、第2次審査の方法などについての説明を終わります。

**【委員長】**

ただいま、資料2に基づいて今日の審査の流れと、資料4と審査表について説明いたしたわけですが、これについてご質問、ご意見があればお聞かせいただきたいと思います。

**【委員】**

質問は一つずつするのですか。それとも一人が2問3問一度に質問するのでしょうか。

**【事務局】**

項目ごとに、基準表の1番から順番にお願いいたします。

**【委員長】**

まず基準表の順番で質問をして、残った時間で更にお聞きになりたければ、自由にご質問するというごをお願いします。では、そのような形で進めさせていただいてよろしいでしょうか。

**【委員長】**

それでは、これからプレゼンテーション審査に移らせていただきますので、申請団体を入室させてください。

《株式会社アステム 入室》

**【事務局】**

それでは審査の前に、2点確認をさせていただきます。貴団体の役員等に本市の市長または市議会議員が加わっていませんか。

**【アステム】**

はい、おりません。

**【事務局】**

次に、貴団体の構成員に暴力団員または暴力団員と密接な関係を有する者はいませんか。

**【アステム】**

はい、ございません。

**【事務局】**

それでは、これよりプレゼンテーション審査を始めます。はじめに10分以内でプレゼンテーションを行ってください。10分後にタイマーが鳴りましたら、ただちにプレゼンテーションを終了してください。その後、委員から質問を行いますので、簡潔明瞭にお答えください。なお、審査で発言された内容は全て記録され、貴団体が指定管理者として施設の管理運営をしていただくにあたり遵守すべき事項となりますので、ご承知おきください。それでは、プレゼンテーションを始めてください。

《株式会社アステム プレゼンテーション》

(門真市情報公開条例第6条第2号の規定により不開示)

**【委員長】**

それでは、質疑応答に移ります。委員の皆さんは質問をお願いします。

**【委員】**

3施設一括の運営管理を行うにあたり、3施設の連携にどのようなビジョンで臨まれるかを、もう一度重複しても結構ですので、どのような御社の強み、セールスポイントがあるかお聞かせください。

**【アステム】**

最初から3館一体型として取り組もうと思っているのですが、実は今、管理運営させて頂いている所も3館同じではないんですが、ホール、生涯学習センターと歴史資料館という3館一緒に取り組んで、地元のだんじり祭りとか連携事業を打ち出したり

しています。夏休みの子どもたちの宿題、課題をこなせるような「門真あそびまなびフェス」いうのを3館連携させていただいて、利用者やボランティア、生涯学習人材バンクに登録していただくような方々と一緒になって、夏休み1週間ずつこの館でこういう事をやっていますと広報等で、市民の方々に「一緒にやっているんだよ」ということをPRしていきたいと考えております。

#### 【委員】

それぞれの施設のサービスの向上を図り、利用者の増加につながる具体的な事業・手法をご説明ください。

#### 【アステム】

まず先程お話があったとおり、修繕が必要な箇所について、安全が第一と考えておりますので危険な箇所に対しては早急に修繕を行っていきたいと考えております。利便性については市民の方、利用団体の方に「どこが不便ですか」とヒアリングを行い、それを基に市役所に相談をさせていただき利便性の向上を図りたいと思います。また、障がい者や高齢者にとって実際にどこが不便なのか、たとえば少しの段差でも高齢者にとってはつまづく原因ともなりますので、こういったことをお伺いしまして、それを基に修繕、利便性の向上を図っていきます。

#### 【委員】

利用者の満足度を下げずに経費を削減できるか。また、それとは反対に、何にお金をかければ利用者の満足度があがるかについてお教えてください。

#### 【アステム】

まずは全体的なことで、予算が厳しいという昨今の事情でございますが、いかにお金をかけずに満足度を上げるか。やはりそこに配置している職員、人がどれだけ情熱を持って、経験を生かして、市民の方にも向かい合えるのか、その姿勢が決定的に重要だと思います。その間、指定管理をさせていただきまして、決して勇み足でなく、門真市とのパートナーシップということを第一に考えながら、市民の方にどのようにサービスで応えていくのかというところで、今、申しました専門性を生かすというこ

と、情熱を持ってこの事業に取り組むということ、それに向けての人材育成ということとで配慮していくということが重要だと思います。その中から障がい者や高齢者への配慮ということが生まれ、職員の中には「心のバリアフリーを目指す」ということで、実際には費用を掛けずにやらせていただいております。

#### 【アステム】

具体的なことについては、事業に関しては自主事業との削減のために大手企業との社会貢献事業とコラボレーションという形で施設に来ていただきまして経費削減を図りたいと思います。施設管理の部分ですが、空調費については環境庁が推進する27℃度、公共施設だと28℃という設定があるのですが、その温度にすると利用者の満足度が下がりますので、サーキュレーター導入を考えております。空気を循環させて体感温度を下げるという取り組みを行い、空調費の削減を図ろうと検討しております。

#### 【委員】

この収支計画書の中で、人件費が多く割合を占めており、1人当たりの給与基準が高いと思われるのですが、このあたりの適正な人件費についてどのようなお考えをお持ちですか。

#### 【アステム】

具体的に、他社との比較の中で吟味したというよりは、優秀な人材を確保して、全体の枠の中でその人件費をしっかりと確保しておきたいと考えたことからです。そこが崩れてしまうと情熱を持って意欲的に専門性を持った人間が仕事をするということが歪んでしまい、優秀な人材を確保してその知恵を如何なく発揮するということから少々高めかも知れませんが人件費の設定をさせていただいております。

#### 【委員】

申請書類の施設事業計画書において、職員の育成研修体制というキャリアアッププラン、キャリアステップアップ計画表が示されておりますが、ステップアップしていくと、例えば手当が付いたりとか基本給が上がっていったりとかそういうことも含めてのキャリアアップですか。それと有期契約社員の方については、労働契約法で無期

労働契約への転換ルールがありますが、ルールに拘わらず優秀な方であれば無期の契約に転換するような制度等がありましたら教えていただけますか。

#### 【アステム】

キャリアアップというのは、本人の意欲が伴いますので、昇給等ということは当然考えております。それと考えているのは、昇給だけでなく、社長賞というものを弊社は設けておまして、限られた予算でモチベーションが上がるということで給与を保証しながら、この会社に来てよかった、ここで働きたい、その中で指定管理の仕事が続きたいという意欲が湧くように優秀な提案をした者や頑張った者に社長賞ということでささやかでございますが表彰して金一封を渡すということを、ひとつの意欲的な社員育成と考えております。長期の雇用に関しては、当然優秀な人材に対してはもっと頑張っていたきたいと先程申し上げたような実践をさせていただいております。

#### 【委員】

門真市の現在の社会的な課題はどのあたりにあると考えておりますか。その解決に市民プラザ等3施設はどんな寄与ができるのか。その具体策を一つあげてください。

#### 【アステム】

生涯学習に絞って考えた時に、学習の楽しさを知ってもらいたいということがあり、身近なことであったり、音楽とか生活文化のことで、「やってみてこれ楽しい」、「これって学習なの」と思ってもらいたい。子どもたちに、「いつの間にか成長してたんだなあ」、「学習ってこういうことなんだな」というところをまずはやりたいと思います。先ほどの3館連携のところでもありましたが、夏休みイベント、門真あそびまなびフェスとかで行ってみて楽しかったし、学校の課題も出来たという子どもたちに学習の楽しさ、自分が成長したという気持ちになっていただきたいというのが、こちらでやりたいなと思っていることです。弊社は、生涯学習センターに加えまして公民館の管理もしており、地域・教育・文化に関わる経験を当地でもぜひ発揮をさせていただきたいと思います。門真という名前は室町時代から繋がっているそうですが、市民の方が歴史のある自らの町を知ること、学習することを通じていろんなことに開眼してい

くということなどを、生涯学習のひとつの観点として事業に取り組みさせていただければと考えている次第です。

**【委員】**

地域課題解決のために、市民活動団体・NPOや自治会等地縁団体とのネットワークを3館としてどのように築いていこうと考えているのか。

**【アステム】**

人と人とをどのように繋いでいくか、どうやって知り合っていくかが大事だと思っており、例えば社協のボランティアセンターとか、市民公益活動センターとか公民協働課の人材バンク等のすでにやりたいと芽生えている方たちのいる所に中間支援組織として関わらせていただき、ネットワーク作りをすることが一番大切かと思っています。社協が「お宅の人材バンクに丁度いいのではないか」と紹介してくれ、こちらに来てくれるという中間支援組織同士でのネットワークを働きかけながら繋がりをつくっていったらと思っております。

**【委員】**

企画の提案書の中の就労支援事業についての説明をお願いします。

**【アステム】**

就労支援としては、スキルアップの講座等をしたいと思っています。コミュニケーション能力が求められていることが多いので、企業研修に来てもらっているところに市民向けにしてもらうなど、できれば地元の企業で活動されている経営者の方に来ていただいてお話をしてもらったりして、そこでご縁を繋げたらと考えております。

**【アステム】**

就労支援は具体的に市民の方にご参加していただくということが重要になってくると思いますが、パナソニックと視覚障がい者の方に遠隔地で代読支援ということが出来ないかというサービスを検討しております。視覚障がい者と一緒に歩いていくという同行支援等で、高齢の方が支援するとなりますと移動が大変になり、遠隔地から代

読支援が出来ないかと、その方たちはかつて視覚障がい者の同行者の経験があることから、在宅で代読支援が出来ないかお話をさせていただいております。また、弊社が映像、放送関係の仕事をさせてもらっていることで車椅子の方が字幕等の仕事を行うなど生涯学習と就労支援の組み合わせを積極的にご提案させていただきます。そうしますと色々な形で障がい者の方や高齢者の方が在宅でも短い時間帯でも仕事出来るのではないかと考えています。ぜひとも挑戦していきたい課題でございます。生涯学習という学びの場に行けなくても参加できるということを含めて検討してまいりたいと考えております。

#### 【委員】

業務の外注計画で、外注業者に業務報告者を提出させるということが書いてありますが、毎月提出させるということですか。簡単に内容を教えてください。

#### 【アステム】

業務報告書はどういうふうな具合で点検をしたとかの報告書をあげていただいております。施設点検につきましては、法令点検回数というのが決まっており、その点検回数を満たした上で安全かどうかを同行して確認しております。

#### 【委員】

先程は施設のサービス向上のため、ハード面をお答えいただいたのですが、それ以外に企画書にも書いてある広報とかアウトリーチを含めた外への働きかけ等、そのあたりをどうされるのかももう少し具体的に教えてください。

#### 【アステム】

まず広域な情報提供としまして、インターネットの活用を考えております。携帯電話のコミュニケーションツールでラインがあり、10代から40代の方から支持があり、当社でも使用しており広報活動に有効となっております。しかし、高齢者にはインターネットでは情報が行き届かないため、そのような方には利用案内、利用促進のチラシ等を全戸配布、紙媒体にて利用促進を図りたいと思います。ラインは便利ですが青少年の方には危険な側面もございます。安心、安全に利用できるような保護者向けに

講習、講座などを行いたいと思っています。

**【アステム】**

アウトリーチになりますと、施設の管理運営者が施設の外に飛び出すという弊社の特徴があり、地域学というのに力を入れたいと思っています。館内にいて待っているだけではなかなか情報が集まりませんし、施設のことを判っていただくことは難しいので、企業、工場、店との人の繋がりをつかませていただき、訪れて、生涯学習の施設であることを知っていただく等、ここで人を繋いでいく、そのようにじわじわとやっていきたいと思っています。

**【委員】**

市民プラザの中には図書館分館があり、指定管理にはなっていませんが、例えばそこと連携して自主事業をしていただくこと等はいかがですか。

**【アステム】**

施設の自主事業で宇宙のことをしましたが、その時に図書館に宇宙の関係の本はありますかと聞き、宇宙関連本コーナーを作っていたということがあり、そういうところから連携をしたいと思います。同じ施設内にあるので、本の読み聞かせで、市民プラザの中のイベント等の時にコーナーを作り、司書さんに来ていただき、「読み聞かせの時間が始まるよ」、「図書館にも来てね」と、そういうことからできたらいいなと思います

**【アステム】**

連携については、利用者数をいかに増やせるかそういう点が大事になり、共通の所を大切にし、具体的な提案をしながら検討をはかり、努めさせていただきます。

**【委員】**

ボランティアの育成事業についてはどうですか。

**【アステム】**

生涯学習ボランティアというのを各施設3館それぞれに募集し、育成したいと思っております。事業のサポートや受付をしてもらったり、チラシの印刷から事業に関わりたいという方が結構いらっしゃるので、少し時間がかかりますが、3年くらいたつとボランティアの方がよく知っているというくらい効果が出るので、各施設で育てて、それから各施設での連携が可能になるのではないかと思います。

#### 【委員】

最近、青少年、中高生の居場所が問題になっていると思うのですが、子どもたちの居場所づくりということで何か考えていることはありますか。

#### 【アステム】

スポーツ事業を行っていますが、通常団体で行うスポーツを個人で参加できるという個人参加型スポーツ事業というものがあります。現在、参加している子どもたちに不登校の子どもがいます。施設側が主体となり、チームをまとめ上げ、そこにどなたでも参加できます。青少年、大人が参加しておりますが、コミュニケーションが取りづらい方も来ていただき、一緒にスポーツをすることに取り組んでおります。そういった形の事業が出来ればと考えております。

#### 【委員長】

それでは、これで審査を終了します。審査結果につきましては、郵送にて通知させていただきます。ご苦労さまでした。

《株式会社アステム 退室》

《アクティオ株式会社 入室》

#### 【事務局】

それでは審査の前に、2点確認をさせていただきます。貴団体の役員等に本市の市長または市議会議員が加わっていませんか。

#### 【アクティオ】

ございません。

**【事務局】**

次に、貴団体の構成員に暴力団員または暴力団員と密接な関係を有する者はいませんか。

**【アクティオ】**

おりません。

**【事務局】**

それでは、これよりプレゼンテーション審査を始めます。はじめに、10分以内でプレゼンテーションを行ってください。10分後にタイマーがなりましたら、ただちにプレゼンテーションを終了してください。その後、委員から質問を行いますので、簡潔明瞭にお答えください。なお、審査で発言された内容は全て記録され、貴団体が指定管理者として施設の管理運営をしていただくにあたり遵守すべき事項となりますので、ご承知おきください。それでは、プレゼンテーションを始めてください。

《アクティオ株式会社 プレゼンテーション》

(門真市情報公開条例第6条第2号の規定により不開示)

**【委員長】**

それでは、質疑応答に移ります。

**【委員】**

3施設一括の運営管理を行うにあたり、3施設の連携にどのようなビジョンで臨まれるかを、もう一度重複しても結構ですのでお聞かせください。

**【アクティオ】**

3館でプラザに統括館長を置きたいと思います。現場ごとに責任者を置き、3館の連携をしなければいけないし、地域によって持っている課題等が違います。そのあた

りは、館の中では館でミーティングをし、それを吸い上げて館長たちが話し合い、どのように解決していったらいいのかバランスを考えていければいいと考えています。

#### 【委員】

それぞれの施設のサービスの向上を図り、利用者の増加につながる具体的な事業・手法をご説明ください。

#### 【アクティオ】

公民館、文化会館はインターネットの環境が整っていない、市民プラザは使えるパソコンがあるけれども現在は使用されていないという現状があります。今入手できている情報の中で出来ることを書かせてもらっています。実際に運営をしていく中で、利用者の方の要望が出てくると思っていますので、市民の方の声を聞きながら、サービスの改善等を行っていきたいと思っています。今、挙げさせていただいているのは、一度見せていただいた範囲の中で施設の有効利用について挙げております。当然サービスの向上はこれだけで留まりませんので、運営させていただいてから随時必要な所は変えていければと考えております。

#### 【委員】

利用者の満足度を下げずに経費を削減できるか。また、それとは反対に、何にお金をかければ利用者の満足度があがると思うかについてお教えてください。

#### 【アクティオ】

施設を運営していく中で、危険な所の修繕に緊急性も鑑みてお金をかけることが大切になります。スタッフの人数については、増やせばサービスの向上に繋がるとは考えておらず、人材の質の向上が重要だと思っていますので、研修で接客等の職員のスキルアップを図ります。研修やミーティングにもお金がかかりますが、全員が出勤をして情報交換し、大阪の大学でやっている社会教育の学び等、外部の空気を吸うなどをしてスキルアップを図ることにもお金をかけたいと思っています。

#### 【アクティオ】

予算には安心、安全として施設の維持管理に関する事、人材に関するスタッフの費用という大きなものがあります。それ以外の予算が掛からない部分で、サービスの向上というスタッフの教育、スタッフ本人ができるサービスということになり、そこで働く人材がプロ意識を持って仕事をする事で、それに対して我々が相談や応援やフォローを行いたいと思います。

#### 【委員】

今、施設を見られて、緊急を要する、対処しないといけないものがあるというような認識はありますか。

#### 【アクティオ】

説明会の中で年数が経っている施設と比較的新しい施設があり、今後、空調関係であったり、機械の部分等の修繕が必要かと思われますので、安全に関わるものとそうでないもの、至急対応しなければいけないものなど、きちんと計画をしながら対応していきたいと思います。

#### 【委員】

人件費の適切な水準をどう考えて収支計画を出したのかについて教えてください。

#### 【アクティオ】

人件費に関しては、長期的に昇給も考えていきたいと思っております。雇用問題については、最低賃金が上がり、募集をしても人が集まらないということの問題意識として考えています。どれだけ思いを持ってやっていただく方に、もちろん条件も値すればいいのですが、それも含めて、我々の努力が今後も必要になってくるかと思えます。条件が良いと必ずいい仕事をしていただけるということではないので、体制をきちんと整えていきたいと考えております。

#### 【委員】

御社の従業員のキャリアアップ制度についてお聞きしたいと思います。特に非正規職員のキャリアアップ制度があれば、簡単で結構ですのでお話しください。

**【アクティオ】**

基本的には、指定管理期間があるため、契約社員という形で雇用させていただいております。契約社員のままで施設担当者として指定管理期間を少なくとも1期対応していただいた方の場合は、早い段階で採用しています。その後に準社員の形があり、その上で経験豊富な人材としての正社員採用という形になります。そのため、やりがいを持ってやっていただく、それなりの成果を出していただくことで正社員になることは可能です。

**【委員】**

制度として、契約社員から準社員、準社員から正社員という形の転換制度があるということですか。

**【アクティオ】**

はい。

**【委員】**

御社は門真市の地域課題への取り組みについて、どのような対応をお考えですか。

**【アクティオ】**

地域の課題解決について、生涯学習推進基本推進計画のスローガン「みんなでつくろう！おもしろいまち・おもしろいまち門真！」にフィーリングを感じました。門真市では、若者世代の市外への転出が市の運営としては大きな課題となっていると考えております。市内でも外国籍の方が多くいる地域があったり、市民プラザは現在、指定管理者制度が導入され、すごく賑わいが起こっている中で、年配の方など施設に行きたくても行けないような課題があります。皆さんが教育という部分にもう少し触れるような機会を設けないといけないという課題があると思います。まず、講座に関して、プラザに行けないのでバスを走らせてほしいという要望については、毎回定期巡行するには相当の費用が掛かってきます。その中で、市民プラザには行けないが、文化会館、公民館なら行けるといえるものをもっと増やしていきたいと考えています。市民

プラザの近隣の方だけでなく、それ以外の地域の方にもどんどん講座に参加していただく、生涯学習に関わっていただくという機会を増やすことを進めて行きたいと考えています。あと、地域の中にはいろいろな方が住まわれていますので、異文化に触れるということで相互理解を図り、今後もっとお互いに住みやすい街にしようということで、「多国籍フェスティバル」の開催も考えています。若者世代の流出については、門真市の中で、こんな人がいる、こんなものがあるなどおもしろい活動を指定管理者が見つけていき、それを市民の方に知っていただくことで関心を寄せていただき、おもしろいイベントで色々な層の人達が一体的に何かをすることで、今まで関わりの無かった方たちの交流が生まれるのではないかと考えています。若者世代の流出、色々な異文化があること、特定の地域に生涯学習の機会が提供されやすいことを課題として捉え、解決を図っていきたいと思います。

#### 【委員】

市内の市民活動団体、ボランティア、NPO、自治会、社会福祉協議会等とのネットワークをどのように繋げていきますか。

#### 【アクティオ】

講座・イベントの中で協力していただくというのが、事業の中では一番やりやすい方法ではないかと思っています。自分たちで作るということがすごく大事ですし、皆さんにこのまちをつくっていくという意識を持っていただくことに関しては、皆さんの意見を調整して、大きなイベントを完成する達成感があり、それをバックアップするという形でその点を重視してやっていきたいと思っています。

#### 【委員】

収支総括表について、一般管理費の目的について教えてください。

#### 【アクティオ】

施設を管理していくうえで現場以外の突発的にかかる費用を考えております。

#### 【委員】

最近、青少年、中高生の居場所が問題になっていると思うのですが、子どもたちの居場所づくりということで何か考えていることはありますか。

#### 【アクティオ】

中高生は事業をしてもなかなか集まらないという課題が全国的にあると思っています。今の中高生は忙しいということもあるし、公民館、市民プラザの事業への参加というのは難しいと思われます。近隣の中学・高校にチラシを配ったり、学校の先生とコンタクトを取りながら、ピンポイントで関わっていくということもしております。例えば高校生が小学生の講座のサポートをするなど、一般に応募しても来ない時は出掛けて行って引っ張ってくるくらいの勢いでやっているのが現状です。中高生の居場所については、青少年セミナーを開催しており、舞台表現を通じての居場所づくりということをやっています。あとは普段の声掛けが一番大事だと思っています。「こんにちは」と声をかけて「ここは来て良いところだよ」と子どもたちの安心感を得ることが第一歩だと思っています。うるさくして「ここはそういうところではないよ」とか「寝ていたらあかんよ」とか怒ったりはしますが、ちゃんと一緒に座って話をしたりとか、その子たちが来てもいいところだと認識をしてもらうことを考えています。

#### 【委員】

先程は施設のサービス向上のためハード面をお答えいただいたのですが、それ以外に企画書にも書いてある広報とかアウトリーチを含めた外への働きかけなどをどうされるのか、もう少し具体的に教えてください。

#### 【アクティオ】

講座のチラシについては、担当者が責任を持って作成し、それを各施設に配置させてもらったり、講座のお知らせをホームページで発信し、「こんなのをやっているんだ。受けてみたいな。」と思ってもらうことが大事かと思っています。インターネットでの講座受付も可能であればやってみたいと思います。

#### 【委員】

学校施設との連携について、アウトリーチ活動などをどうしていきますか。

【アクティオ】

学校に関しては、チラシを持ってお願いに行くことにより、教頭先生などに相談しながら実施していきたいと思っております。

【委員】

市民の方が、学校でそういう場をつくる事が出来るということですか。

【アクティオ】

そうですね。例えば、放課後児童クラブに参加するなどがあります。

【委員】

外注計画について、外注業者との労働関係法令の遵守の担保について、申請書類には業務従事者の出勤シフト、勤務台帳の報告書をもってと書いてありますが、この報告書は毎月提出するものですか。

【アクティオ】

毎月提出していただきます。

【委員】

外注業者との業務委託契約を結ぶ中で、契約書の中に労働関係法令の遵守についての項目はつくっておられないということですか。

【アクティオ】

そこはつくっております。

【委員】

わかりました。

**【委員】**

チラシの中で事業の手ごたえが凄かった、また門真市でこういう展開をしてみたいということがあれば教えてください。

**【アクティオ】**

子ども・親子の講座を重視して、若い世代がこの町に住みたいなと思ってもらえるように頑張っていきたいと思います。

**【委員】**

「折り紙おもちゃでワンダーランド」は4回開催されていますが、毎回同じような折り紙ですか。それとも別のものですか。

**【アクティオ】**

同じ様な事をやっているのではなく、4回別の内容をしています。これも公民館で活動するサークルの協力でやっております。

**【アクティオ】**

全施設の講座、事業を共有していますので、地域やニーズについて利用される方の声を聞いてやっていきたいと思います。

**【委員長】**

それでは、これで審査を終了します。審査結果につきましては、郵送にて通知させていただきます。ご苦労さまでした。

《アクティオ株式会社 退室》

《奥アンツーカ株式会社 入室》

**【事務局】**

それでは審査の前に2点確認をさせていただきます。貴団体の役員等に本市の市長または市議会議員が加わっていませんか。

【奥アンツーカー】

ございません。

【事務局】

次に、貴団体の構成員に暴力団員または暴力団員と密接な関係を有する者はいま  
せんでしょうか。

【奥アンツーカー】

おりません。

【事務局】

それでは、これよりプレゼンテーション審査を始めます。はじめに、10分以内でプ  
レゼンテーションを行ってください。10分後にタイマーが鳴りましたら、ただちにプ  
レゼンテーションを終了してください。その後、委員から質問を行いますので、簡潔  
明瞭にお答えください。なお、審査で発言された内容は全て記録され、貴団体が指定  
管理者として施設の管理運営をしていただくにあたり遵守すべき事項となりますので、  
ご承知おきください。それでは、プレゼンテーションを始めてください。

《奥アンツーカー株式会社 プレゼンテーション》

(門真市情報公開条例第6条第2号の規定により不開示)

【委員長】

それでは、質疑応答に移ります。

【委員】

3施設一括の運営管理を行うにあたり、3施設の連携にどのようなビジョンで臨ま  
れるかをお聞かせください。

【奥アンツーカー】

3施設単独でいろいろなテーマで事業を行うよりも、3施設の特長を生かしながら展開する方が市民にとっても分かりやすいし、より深い学びができるのではないかと思います。その点につきましては、市民プラザでのノウハウ・経験を生かしたいと思っています。

**【奥アンツーカ】**

3館の連携だけでなく、ルミエールホール、その他の生涯学習関連施設、弊社のスポーツ施設等をネットワークという事業で視野に入れ、門真にある色々な施設と一体となるように考えています。

**【委員】**

市民プラザを運営されているので施設の状態がよく分かっていると思いますが、公民館、文化会館は違うと思います。実際どのようにしてあまりお金をかけず市民サービスをされて、結果的に利用者の増加につなげていこうとお考えか、具体的なアイデアがありましたら教えてください。

**【奥アンツーカ】**

公民館は門真市駅の近く、文化会館は市役所の近くと立地条件はよく、歴史のある活動をされており、現在活動されている方、今まで活動されていたサークルその関係者と十分に話し合いをしながら、今までの蓄積を基にすることが力になると思います。講座であればテーマ設定、取組み、地域を広げるなど、ネットワーク事業と同じ考えでおります。

**【委員】**

利用者の満足度を下げずに経費を削減できるか。また、それとは反対に、何にお金をかければ利用者の満足度があがると思うかについてお教えてください。

**【奥アンツーカ】**

管理者のひとりよがりにならないような事業展開をすることが大切だと思います。一番何にお金をかけるかということですが、やはり人の質ということになり、外部の

研修などを取り入れ、質の向上に力を入れていくこととなります。その他に利用者とのコミュニケーション、利用者のニーズを把握したうえでいろいろなことをやっていくことが大切になります。

**【委員】**

収支計画のなかで人件費の適正な数値をどのようにお考えになっていますか。

**【奥アンツーカ】**

指定管理者業務としての人件費の計上は、収支計画書の額ですが、このスタッフたちは並行して自主事業にも関わっていきます。今回の収支計画の中には自主事業については計上しないということになっていましたので別に考えています。例えば、25万円の給与者に対し、実際は30万円をみており、その内の5万円は自主事業でみるというような考え方をしています。そのため給与面は低く見えるかもしれませんが、自主事業の方で賄う形を考えています。

**【委員】**

自主事業は提案すればするほど増えていくということですか。

**【奥アンツーカ】**

そういうことではありません。一応、年間の自主事業の計画を立てておりますので、それに必要な人件費は計算しています。

**【委員】**

同じ方について、自主事業分とこちらからの分が合算され給与になっているということですか。

**【奥アンツーカ】**

そういう考え方です。

**【委員】**

御社の従業員のキャリアアップ制度についてお聞きしたいと思います。特に非正規職員のキャリアアップ制度があれば、簡単で結構ですのでお話しください。

**【奥アンツーカー】**

契約社員については週5日のフルタイムでの就労ですが、施設としてだけでなく我が社の事業に関わって貢献していただけるであろうという人に対しては、正社員という登用も考えています。パート社員につきましても、勤務時間や事業の関わり、貢献から契約社員の登用も考えています。

**【委員】**

契約社員の方が正社員に転換する制度があるのですか。

**【奥アンツーカー】**

明確な基準はありません。何度かの面談を繰り返して、そういうこともありえます。

**【委員】**

例えば資格を取られたり、施設の中でリーダー的な役職に就いた場合に手当が出たり、基本給が改定されるなどそういうことはいかがですか。

**【奥アンツーカー】**

もちろん、それはございます。

**【奥アンツーカー】**

キャリアアップ、職員の資質向上ということで、特にパート職員については、公募で選びまして、面接等を含め、パソコンができる、生涯学習の理解がある、やってみようという意欲がある方を採用していますが、実際研修する機会がなかなかありません。企画として力を入れているのが、大阪教育大学の「学び合い講座」に平成26年度、27年度に行っていただいています。パートの方が同じ悩みを話せたり、励みになったりすると聞いております。

**【委員】**

御社は門真市の地域課題の取り組みについてどのような対応をお考えですか。

**【奥アンツーカー】**

門真市については、高齢化が特に大阪府内の平均を上回っていると聞いておりますが、高齢者が元気で生き生きと生活ができるような事業とか、子どもの学力、体力の低下を、生涯学習、スポーツを通して、そういう子どもたちの学力アップやスポーツが好きな子どもたちをつくるとかの取り組みができたかと考えています。

**【委員】**

市内のNPO、市民活動団体、ボランティア、地縁の団体とかの連携が大事になりますが、経験を踏まえて、今後、どのように繋げていきますか。

**【奥アンツーカー】**

まず、パートナーシップでの繋がり、一番に取り掛かることになります。生涯学習にしろ、生涯スポーツにしろ、今のパートナーシップの5団体の方とお話させていただいておりますが、どちらも同じような思いを持っていますので、そこから取り組んでいきたいと思えます。

**【奥アンツーカー】**

課題としてはたくさんあると思えます。その課題は、同時に門真市の課題でもあると思えます。今回、生涯学習の推進を図る事業の提案、地域の問題解決を図る具体的方策の提出、NPOとの連携をどうするか等があります。パートナーシップ事業とも関わります、どのように市民、ボランティア、NPO、市民団体と付き合いをして、市民のニーズを汲み上げていくかが非常に大きな課題です。私どもは、行政課題そのものは解決できませんが、生涯学習という活動・施設ができることを相談させていただきながら進めて行きたいと思っています。学習と行動を通じた学びとか、具体的な課題を提示いただいて、その部分をどのように取り組んでいくか、地域課題として一致しているか、生涯学習の方向性ができてその部分が具現化していくよう受けとめています。

### 【委員】

最近、青少年、中高生の居場所が問題になっていると思うのですが、子どもたちの居場所づくりということで何か考えていることはありますか。

### 【奥アンツーカ】

青少年活動センターで最初に何をしたいかという議論をしまして、「居場所づくり」「学力向上」「非行防止」「不登校」と色々な観点から議論をして、その中で、事業としては「漢字博士」という自主事業を年間3期から4期、当初は先生も門真っ子というNPOの協力を得まして、時間も決めて集まり、自学自習をモットーに今では漢字検定にまで繋がっています。新たに「英語道場」というのを始めまして、学校ではしないもの、「ふれあい」そういうものを入れながら、授業をするということが大事ではないかと思います。あと、学習室に来られる小学生・中学生たちの会話が生まれていますので、公民館、文化会館がどういう可能性があるかを研究して参りたいと思います。

### 【委員】

ボランティアの連携は難しいと思われませんが、施設の運営で実際に携わっていただく中で、そういう例がありましたらお聞かせください。

### 【奥アンツーカ】

ボランティアにつきましては、「朝市」という企画で、毎週第2日曜日にロビーコンサートに、シルバー人材センターの方やボランティアにも加わっていただいています。他にも「生涯学習フェスティバル」を昨年度、本年度と行い、盛り上げていくために学生ボランティアを加えています。ボランティア活動をする方と、求める方の部分が一番になるため、人材バンク的なものを作り、その中でボランティア活動を追及していったらどうかと考えています。

### 【委員】

利用者サービスの向上には情報発信が重要だと思いますが、チラシ等の配布をされたりしている中で、一番手ごたえがあったものや、今後、公民館等の利用者を増やすことについて提案等がありましたらお聞かせください。



合い、優秀な人材であれば契約更新時に面接の中で正社員の話がされるとのことでした。いずれにしても、働く側から手を上げやすい制度であればと思いました。

**【委員】**

皆さん、上位2社は決まっているのでしょうか。2社には絞り込めやすいかなど。

**【委員】**

今日のだけですかね。前回との総合点となると分からないですね。

**【委員】**

優秀な意欲のある人材を登用するということと、子ども、高齢者の学習支援に目を向けたところでしょうか。

**【委員長】**

総合点を出してからもう一度議論しましょうか。微妙な点差になっていたりするかもしれませんし、今日聞いた結果、前回の差を逆転するくらいに良かったということかもしれませんので。

**【委員】**

今日、出でいただいた方が実際に施設を運営するわけではないのですね。人物を評価しては駄目ですが、その辺がどうなのかと。

**【委員長】**

他にご意見が無いようでしたら、まず点数をつけて、集計いただいてからもう一度議論ということでよろしいですか。(異議なしの声あり) それでは、事務局は第2次審査評価個表を回収し、集計を始めてください。これより集計結果が出るまで休憩とします。

《休憩および集計》

**【委員長】**

それでは委員会を再開します。まず、集計結果について事務局から報告をお願いします。

**【事務局】**

それでは、集計結果について報告します。集計結果は第1次審査と第2次審査を合わせた得点をご報告します。

第1位は、「アクティオ株式会社」で、1,223.25点です。

第2位は、「奥アンツーカ株式会社」で、1,213.50点です。

第3位は、「株式会社アステム」で、1,181.50点です。

以上で、集計結果の報告を終わります。

**【委員長】**

ありがとうございました。第1次審査結果と第2次審査結果が真逆という結果になり、総合点としては第1次審査の得点の差が大きいので、足すと奥アンツーカがアクティオに逆転されているということになりました。この結果につきまして、皆さんから自由にご意見をいただいて、あるいはご自身がつけていただいた評価等についてご意見を順番にお聞きしたいと思います。

**【委員】**

2次審査の結果だけを見ますと、これだけの差がついていますが、2位、3位はよく似たものですが、1位と2、3位にこんなに歴然とした差があったのかという気がしています。どうしてもABCDEでつけて、その積み重ねがこういう結果につながったのかなと思います。

**【委員】**

難しかったですね。アステムはとにかく人件費が高いですね。高い給料だと人がきてくれるだろうと、おっしゃることは良く分かるんですが、それにしても高い。アクティオと奥アンツーカは似たような感じでしたが、アクティオの方が若さを感じました。資料の作り方も上手ですが、並べただけというのがあり、質問に困り、回答に詰

まられたようなところがありました。奥アンツーカは今やられているので、もう1期という思いもあります。やられて悪いところも見えてきたので、それを踏まえて次にもっといいことをやってくれるかと期待もあったのですが、1位と2、3位がこんなに離れるかと少し意外でした。

**【委員】**

初めて指定管理者の選定委員を体験させていただきまして、こんなに難しいものかと、胃の痛くなる思いでございました。第1次審査がかなり接戦でしたので、第2次審査のプレゼンを楽しみにしていました。各社特徴の出た良いプレゼンだったと思います。点数をつけるのが、頭をかかえて飛び出したいくらいの気分で、これで良かったのかとしばらく悩み続けるのではと思いました。

**【委員】**

第2次審査はそれぞれ頑張っておられ甲乙つけがたかったのですが、アステムは質問の主旨をよく理解されているという点で点数が良かったのかなと思いました。アクティオは、若さというか、新しいことに取り組む意欲があったと思いました。奥アンツーカは実績があったので、これをどうするか悩みました。

**【委員】**

総合得点は公表されるのですか。

**【事務局】**

1次も2次も公表します。

**【委員】**

奥アンツーカが手作りでコツコツやっただけというところがお話を聞いて分かりましたし、実感を持って門真のことに真剣に向き合っていることを感じたのですが、プレゼンとかの受け答えが少しずれている様な感じがし、その点で点数も下げました。アクティオは幅広くやっておられるので、ある意味で大手企業の安心感があり、アステムは個性的な感じで、ピンポイントでいうと他の団体にはない優れたものもある

と思うのですが、このように、表になって出てくると逆に微差であればあるほど総合得点を尊重するしかないかなと。1期の実績もそうなんですが、今度新たに施設が付け加わってまた始まるということでいうと、今までのベースは無しということで、もう一度考えるということでいかがですか。この点差の得点通りで考えるを得ないのではないのでしょうか。

#### 【委員】

これだけの差ですが、厳正な審査の結果だけに重みがあると思います。

#### 【委員長】

それでは、第1次審査と第2次審査の合計得点と皆様のご意見を集約し、指定管理者候補者の順位を、第1位「アクティオ株式会社」、第2位「奥アンツーカー株式会社」と決定したいと思います。これによって、指定管理者候補者は「アクティオ株式会社」とし、もし、この団体が指定管理者に指定するのに著しく不適當な事由が生じた場合は、2位の「奥アンツーカー株式会社」を指定管理者の候補者としますがよろしいでしょうか。(異議なしの声あり) それでは、以上のとおり、教育委員会に答申を行うことと決定します。最後に、今後のことについて事務局より説明をお願いします。

#### 【事務局】

それでは、今後のことなどについてご説明させていただきます。まず、指定管理者候補者を教育委員会に答申してから指定管理者として決定されるまでの手続きについてご説明します。申請団体に対して選定または不選定の通知を郵送により発送するとともに、本日の総合評価により指定管理者候補者として選定された団体を、10月下旬に開催されます門真市教育委員会に上程し、議決を求めます。議決されましたら、12月下旬に開催される門真市議会平成27年第4回定例会に上程し、議決を求めます。この議決をもって候補者は指定管理者として決定されます。委員の皆様におかれましては、門真市教育委員会に上程される10月下旬までは審査の結果について口外されませんようお願いいたします。次に、会議録の公開について、門真市教育委員会で指定管理者の候補者が選定された後に公開したいと考えておりますので、今後、ご発言の箇所の確認をお願いいたします。

**【委員長】**

ただいま、事務局より今後のことなどについて説明がありましたが、ご意見、ご質問はございませんか。以上をもちまして、第2回門真市立公民館・門真市立文化会館・門真市立門真市民プラザ指定管理者候補者選定委員会を閉会します。

**【事務局】**

大変お忙しい中、貴重なお時間を割いていただき、門真市立公民館、門真市立文化会館及び門真市立門真市民プラザにふさわしい指定管理者候補者を選定いただきましたことを、事務局一同、心から御礼申し上げます。誠にありがとうございました。